

# 悪質な訪問リフォーム 販売にご用心

昨年は当組合で様々な講座を開催しましたが中でも悪徳訪問業者への対応は特に反響が大きい講座となりました。被害に遭わないためにはいったいどうしたらよいのでしょうか？

宮前区の被害者の場合「近所の工事のため、トラックを路上に止めさせてほしい」と言ってお訪問。しばらくして「お宅の屋根のシーリング（粘目張り）がゆるんでいる。台風シーズン前に修理しないと屋根がこわれる」などと言って修繕を持ちかけたといっています。

同区や隣接する麻生区では、悪質な訪問リフォーム工事で高齢者が被害を受ける例が急増し



**このワッペンを活用して下さい**  
**当組合のワッペンで悪徳業者を撃退しよう!!**  
必要な方は当組合へご連絡下さい  
フリーダイヤル **0120-633-306**

ています。

「無料でお宅を診断させていただきます」無料点検と言いなながら家屋に様々な問題が生じていると言うケースも多発しています。

「今日ご契約いただければ工事費を半額にさせていただきます」などと契約をいそがせます。

本来リフォーム工事は正式な見積書が作成されます。むやみに契約を急がせることは確かな業者ならあり得ないことです。甘い言葉にのるのは禁物です。そして契約後はすぐに工事をしたがるのが特徴です。

はじめから家に上げないことが一番ですが、結論は「家族に相談してから」とハンコをおす事はさげましょう。

神奈川県東部建設協同組合(KCC)の白田理事長は「この夏以降だけで七、八件の相談を受け顧問弁護士を紹介しました。いわゆる点検商法と言われるものですが、これまでほとんどシロアリ駆除で入ってきたが、最近はアスベストを口実にしたものが多く。とにかく家に入れないことです。床下の次は屋根うらに入り、不要な工事の口実を探しますから」

KCCには現在七百人の友の会会員がおりますが、白田理事長は悪質リフォーム業者の被害者の話を聞いて「友の会」のワッペンをつくり

友の会の会員に配布しました。これを家の玄関に張っておけばリフォーム業者がきても「うちにはKCCに入っていて巡回サービスを受けていて何かの際には、すぐ来てくれるし、住宅の健康診断も受けているので他の業者は必要ありません」とキツパリ断れるという訳です。

「どうもおかしいと感じたら」当組合へご連絡下さい。担当者を派遣して対応いたします。又弁護士の紹介もいたします。

## 菅生ヶ丘のアパート完成



昨年8月から着完成しました。一見した所アパートとは見えないういモダンなたたずまいで、建物廻りは花と緑に囲まれた静かな環境です。

## 四階建て住宅兼貸店舗ビル着工

再開発が進んでいる武蔵小杉、このほど住宅兼貸店舗ビルを着工。四月完成めざして施工中です。